

「瑞月」 (あいみずき) 栽培マニュアル Ver.1.4



愛知県農業総合試験場と国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構は、早生で良食味な「瑞月」を開発しました。

本県では、「瑞月」のブランド化を進めるため、「ブランド化チーム会議」を設置し、生産者・関係者と協議を進めています。「瑞月」の中でも、基準を満たした高品質な果実は、ブランド名「**あいみずき**」として販売します。

そこで、これまでにブランド化を目指して検討した内容をまとめ、強い甘みや独特の果皮色などの特徴をより生かすことのできる栽培マニュアルを作成しました。

(マニュアルは、新たな栽培技術等の知見が得られた場合、改訂を行います。)

1 来歴

- 2005年、早生で良食味な青ナシ「筑波50号（品種登録名称：なつしづく）」（果樹研究所育成系統）に晩生で良食味な本県オリジナル品種「歓月」を交配しました。
- 2011年度までに、早生性を有し、高糖度で酸味の少ない特性を有する1系統の優良品性を認め、1次選抜を終了。その後、台木に接木して特性調査を実施し、2019年6月に品種登録出願、2022年2月に品種登録されました。

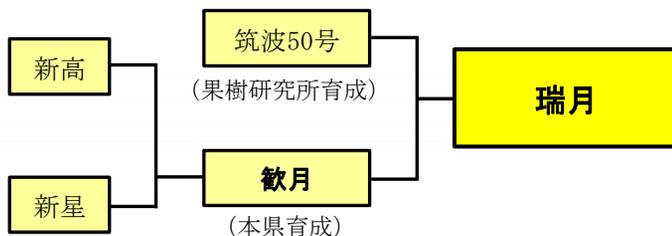


図1 育成の経過

2 果実品質

表1 「瑞月」の果実品質（愛知農総試2016～2018年 愛知県長久手市）

品種	果形	1果重 (g)	糖度 (Brix%)	酸度 (pH)	果肉硬度 (lbs)
瑞月	円	456	14.2	5.2	6.4
幸水	円	372	13.8	5.2	6.2
豊水	円	503	13.8	4.9	5.9

注) 日本ナシ地色用カラーチャート4a～4b段階で収穫した果実を調査。各年n=10

- 果実の形は円形で「幸水」と比べやや大きいです。
- 果皮の色は、黄赤褐色で「幸水」に似ています。
- 果肉の色は、「幸水」より黄色の強いクリーム色です。
- 糖度は「幸水」と比べやや高く、酸味は少ないです。また「幸水」に比べ、ショ糖の含量が高いため、甘みを強く感じます。
- 常温（25℃）での貯蔵性は「幸水」にやや劣りますが、冷蔵条件（～10℃）での貯蔵性は非常に良好です。
- 夏期の気温が高めに推移する場合は、日持ちが悪くなる場合があります。令和4年の販売では、一部の果実で貯蔵後に果肉が水浸状となるトラブルがありました。

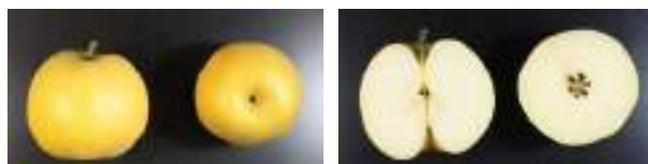


図2 果実の外観

図3 果実断面

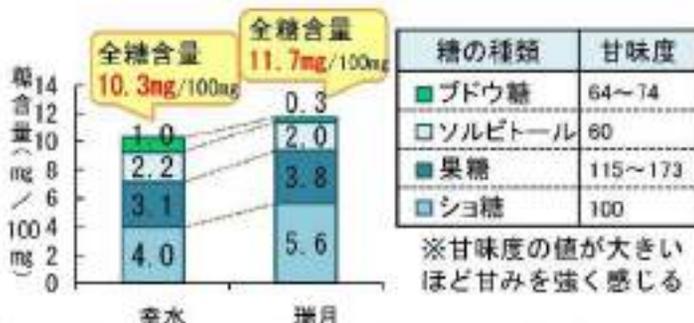


図4 「幸水」と「瑞月」の糖含量と組成



図5 水浸状となった果実

3 栽培特性

- 栽培は慣行の赤ナシ栽培に準じて行ってください。病虫害防除についても、慣行どおりで問題は生じていません。以下、注意すべき点等について記載します。
- 農薬（植物成長調整剤）に関する記述はマニュアル作成時の登録内容に基づいています。使用にあたっては、必ずラベルの登録内容を確認してください。

- 樹体は開張性で、樹勢は中～強。新梢伸長が旺盛で樹冠拡大が早いです。
- 開花期は4月上旬、成熟期は8月中旬。
- 腋花芽及び短果枝における花芽着生は良好です。
- 主要品種「幸水」、「豊水」との交配親和性を持ちます。
- 罹病程度は、黒星病には「幸水」よりやや強く、胴枯病は「幸水」と同程度。えそ斑点病に感受性と疑われるため、高接ぎの際は注意が必要です。

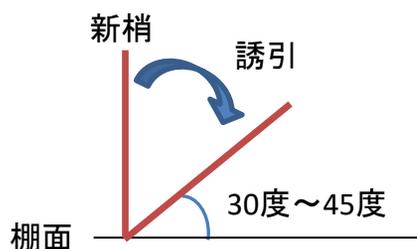


図6 「瑞月」原木の樹姿

表2 「瑞月」の樹体特性（愛知農総試2016～2018年 愛知県長久手市）

品種	樹勢	短果枝の着生	腋花芽の着生	花粉の有無	S遺伝子型	満開期	収穫始	収穫終
瑞月	ヤ強	中	多	有	S4S9	4/8	8/14	8/30
幸水	中	少	中	有	S4S5	4/17	8/10	8/22
豊水	ヤ強	中	多	有	S3S5	4/3	8/29	9/8

- 花芽の着生は腋花芽、短果枝共に良好です。ほ場条件等により花芽の着生不良が見込まれる場合には、新梢を30度～45度に誘引することで、腋花芽の着生促進が見込まれます。



- ほ場条件や天候により、着色が進んだ果実の落果が多発することがあります。落果が起きやすいほ場では植物成長調整剤のヒオモン水溶剤を散布することで生理落果を予防できます。（ヒオモン水溶剤散布により、収穫期が約3日前進することがあるので注意が必要です。）

- 苗木の伸長は旺盛で、スムーズな樹冠拡大が見込まれます。ただし、灌水、施肥等を適切に実施してください。

表3 「瑞月」ジョイント用1本主枝苗木の伸長量
(愛知農総試2016年 愛知県長久手市)

品種	接木当年新梢伸長量	備考
瑞月	334cm	新梢先端にジベレリンペーストを3回(5/12, 6/22, 7/21)塗布
幸水	258cm	

- 植物成長調整剤のジベレリンペースト剤(以下「GA」)による熟期促進効果が高く、無処理に比べて7~9日程度収穫盛期が前進します。

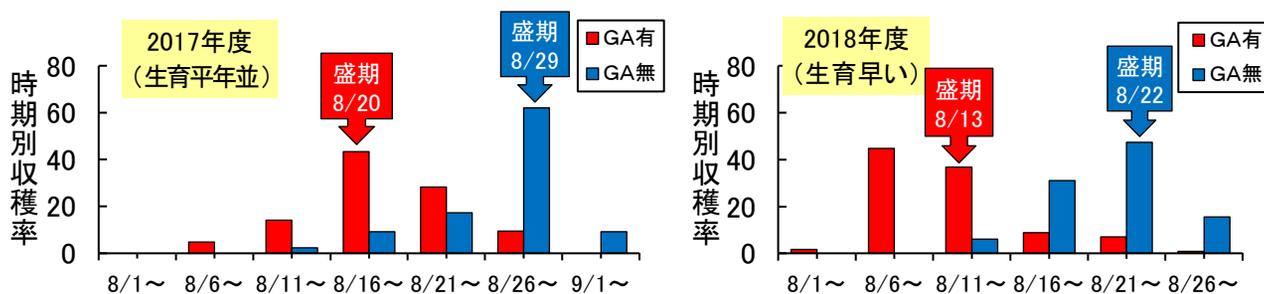


図7 GAによる熟期促進効果

- GA処理により、果実重は大きくなりますが、糖度は若干低下します。また、着果量を制限することにより、大玉果の割合が増加します。

側枝1mあたりの着果数を3果、5果とした場合、3果の方が大玉果の割合が高い

表4 GA処理の有無及び年次の違いが1果重及び糖度に及ぼす影響

		1果重(g)	糖度 Brix%
2017年	GA有	609	13.0
	GA無	498	13.3
2018年	GA有	431	13.3
	GA無	384	14.1

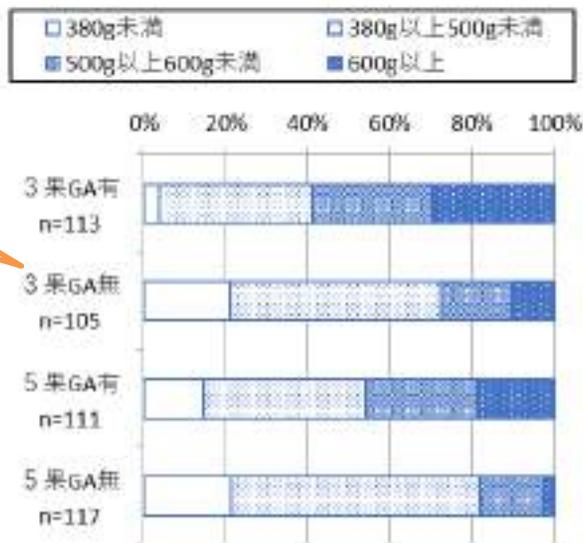


図8 着果量及びGA処理が1果重に与える影響(2017, 2018年合計)

- 品種特性として、果実が縦長となりやすく、条溝も入りやすい傾向にあります。これまでの調査では、1~8番果の間では、1番果のゆがみが最も大きく、2~8番果には明らかな差は見られませんでした。果形の揃いを向上するため、仕上摘果の時期を幸水よりやや遅らせ、満開20日までの予備摘果、満開50日後までの仕上摘果とすることで、ゆがみの大きい果実を摘除しやすくなると考えられます。(GA処理を実施する場合は満開40日までの仕上摘果が必要です)
- 幸水より樹勢が強く、花芽の着生も良いので、比較的作りやすい品種ですが、適正な施肥、灌水等により、中庸な樹勢の維持と葉面積の確保に心がけてください。

4

市場関係者・消費者の評価

- 適熟の「瑞月」に対する市場関係者と消費者の評価は、適熟の「豊水」と比べて概ね同等かそれ以上の評価です。
- 「甘み」、「シャリ感」、「みずみずしさ」に対する市場関係者と消費者の評価はいずれも高く、品種特性として活かします。

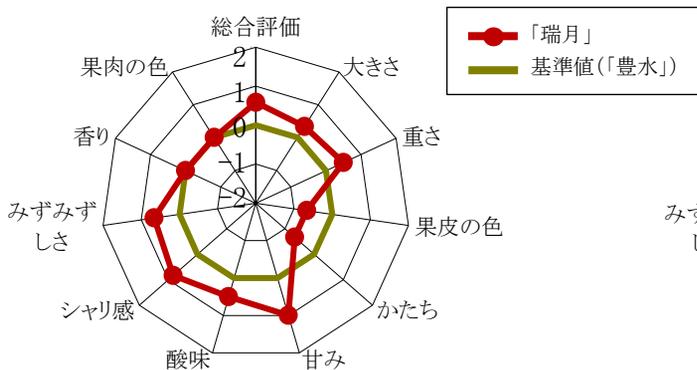


図9 市場関係者の評価

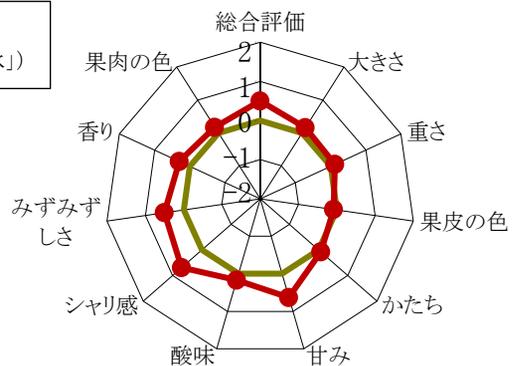


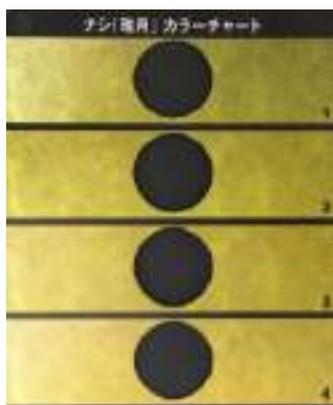
図10 消費者の評価

- ※1 「豊水」の各評価項目を「普通」とした場合の「あいみずき」の評価（平均値）。評価は、2(とても良い)、1(良い)、0(普通)、-1(悪い)、-2(とても悪い)の5段階評価。
- ※2 愛知県農業総合試験場調べ（平成29年8～9月）。回答者数は市場関係者6人、消費者133人。

5

専用カラーチャートの作成

- ナシは品種により果皮色が異なるため、「瑞月」専用のカラーチャートを作成しました。（本カラーチャートは無袋果実向けのため、有袋果実ではサビが少なく、地色の抜けが速いことを考慮する。）
- 他の品種と同様、果皮の着色段階で果実品質や日持ち性が異なります。本カラーチャートを参考に、自らの販売手法に合わせた果実を収穫してください。
- 赤道部（果実中央）の日の当たらない場所で、サビのかかっている箇所を参考にしてください。



CC	精度	硬度 (lbs)	25℃での日持ち	10℃での日持ち
1	13.3	7.3	7日以内	14日以内
2	13.8	6.9	5日以内	14日以内
3	14.1	6.6	3日以内	14日以内
4	14.0	6.5	2日以内	7日以内

図11 「瑞月」カラーチャートと果実の特性

6 ブランド化に向けた取組 ～「あいみずき」について～

- 愛知県では、「瑞月」のブランド化を進めるため、「ブランド化チーム会議」を設置し、生産者・関係者と協議を進めています。
- 効果的にブランド化を進めるために、ブランド名「あいみずき」、キャッチコピー、シンボルマークを設定しました。
- 「瑞月」の中でも、以下の品質基準を満たした高品質な果実は、「あいみずき」として販売します。

「あいみずき」品質基準

- 着 色：カラーチャート2以上（無袋栽培の場合）
カラーチャート2.5以上（有袋栽培の場合）
※ 愛知県農業総合試験場ナシ「瑞月」カラーチャートによる
- 大きさ：380グラム以上
- 糖 度：12度以上（努力目標）

- 着果過多の場合、380g未満の果実の割合が増加し、糖度の上昇も緩慢となると考えられるため、ほ場条件・販売条件に応じた適切な着果制限を行ってください。
- ブランドイメージを守るため、とりわけ出荷開始時には、糖度を測り、基準を満たしているかご確認いただきますよう、ご協力をお願いします。
- カラーチャート1以下の場合、低糖度の果実が多く、また、デンプン臭も残りやすくなります。

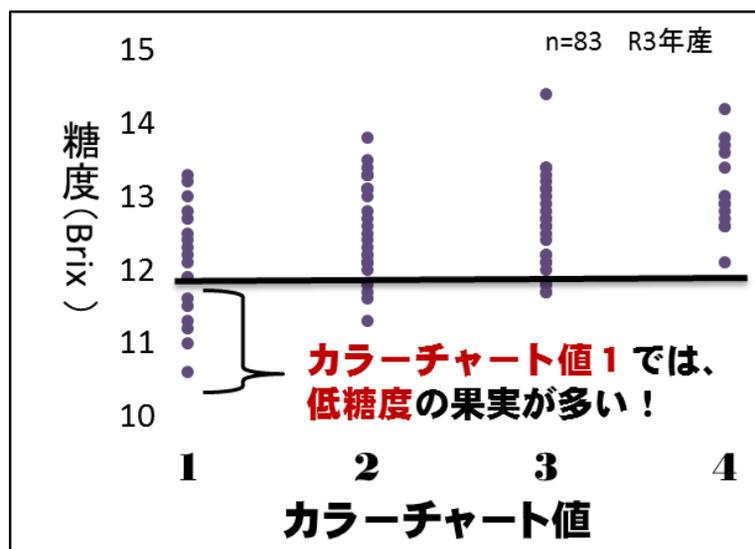


図12 果皮色と糖度の関係

- ブランド名「あみずき」は、「愛知で生まれた瑞々しい梨」をイメージして名付けられました。
- キャッチコピーは、「愛らしく、瑞々しく。」。「消費者に愛される梨になってほしい」という思いや、果汁たっぷりで瑞々しい果実を表現しています。
- シンボルマークは、瑞々しさを表す雫、高級感を表すダイヤ、愛らしさを表すハートのパーツを組み合わせて、全体的に品がありながら、独創性のあるシンボルマークとなりました。
- 「あみずき」のブランド名及びシンボルマークは、愛知県が知的財産権を保有する商標であり、使用には申請が必要です。詳しくは愛知県農業水産局農政部園芸農産課（TEL:052-954-6418）にお問い合わせください。



図13 「あみずき」シンボルマークとキャッチコピー

7 苗木の入手について

- 令和5年7月までは愛知県内優先利用期間となっており、愛知県内の生産者のみが苗木を入手できます。（なお、愛知県園芸農産課における注文の取りまとめは、終了しています。）
- 苗木の入手先については、近くの農協へ問い合わせるか、種苗業者のホームページを確認してください。
- 正規の苗木を購入した農業者の自家増殖については、「瑞月（あみずき）」についてはこれまで通り自由に実施可能で、届け出等は必要ありません（譲渡はこれまでどおり不可）。

8 その他

- 今後、近年の気象条件に適した栽培法や有袋果実の外観と高糖度の両立手法の検討などを実施する予定です。

【発行年月】令和5年（2023年）3月

【発行】愛知県 農業水産局 農政部 園芸農産課(電話：052-954-6418)

【編集】愛知県 農業総合試験場 普及戦略部 技術推進室
(電話：0561-62-0085 (代表))

【協力】愛知県 農業総合試験場 研究戦略部 技術開発研究室
愛知県 農業総合試験場 園芸研究部 落葉果樹研究室